

22年春の叙勲受章者

国交省関係296人

政府は4月29日、2022年(令和4年)春の叙勲受章者を発表した。

国土交通省関係は296人で、瑞宝重光章を元内閣官房地域活性化統合事務局長・元国土交通省都市局長の加藤利男氏(70)、元航空・鉄道事故調査委員会委員長・東京大学名誉教授の佐藤淳造氏(85)が受章する。重光章の伝達式は5月10日に皇居で実施予定。中綬章、小綬章、双光章、単光章の伝達式は行わない。【瑞宝小綬章、旭日双光章、瑞宝双光章、瑞宝単光章の鉄道業務功労、鉄道関係業務功労受章者は3面に掲載】

瑞宝中綬章は、元自動車検査理事の五十嵐一美氏(71)、元国土交通省大臣官房総括監察官の石原孝氏(70)、元国土交通省海事局長の伊藤茂氏(70)、元防衛庁長官官	房審議官の伊藤隆氏二氏(70)、元国土地理院長の小牧和雄氏(71)、元第五管区海上保安本部長の齋藤芳夫氏(70)、元第三管区海上保安本部長の島崎有平氏(70)、元東京航空局長の城石幸
河川局砂防部長の亀江幸	治氏(70)、元国土交通省港湾局長の須野原豊氏(70)、元国土交通大学校長の竹村昌幸氏(70)、元国土交通省大臣官房運輸安全政策審議官の谷山将氏(70)、元東北地方整備局副局長の土屋光博氏(70)、元国土交通省自動車交通局技術安全部長の内藤政彦氏(70)、元国土交通省大臣官房審議官の中本光夫氏(71)、元国土交通省大臣官房審議官の波多野肇氏(70)、元国土技術政策総合研究

所副所長の平尾壽雄氏(72)、元国土交通省大臣官房審議官の守内哲男氏(70)、元国土交通省都市・地域整備局下水道部長の谷戸善彦氏(70)、元国土交通省大臣官房技術審議官の山下廣行氏(71)、元関東運輸局長の山下恭弘氏(70)が受章した。